

# 平成 25 年度事業報告

平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 10 日まで

## 主な事業活動

### I. 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業

#### 1. 税制提言活動事業

##### (1) 税制改正要望書のとりまとめ

全法連では、国、地方の財政も一段と悪化する中で、歳入・歳出の改革が避けられない重要課題であり、さらに、少子・高齢化及び国際化・情報化など、経済社会の構造変化に対応した税制の構築が急務であるとの考えを示した。県連は、これに基づき単位会から提出された要望事項を分類、整理し、県連税制税務委員会と高知法人会税制税務委員会との合同で検討を行い、県連としての要望事項を取りまとめ全法連に提出した。

##### (2) 税制改正要望活動

全法連では全国の県連より提出された要望事項を取りまとめ平成 25 年 9 月 19 日の理事会で決議し、10 月 3 日開催の「法人会全国大会（青森大会）」において提言趣旨説明が行われた。

全法連は政府・政党・関係行政省庁に行財政改革の徹底や税制の見直しを要望し、高知県連では地元選出の国会議員、地方自治体に対して要望活動を行った。

### 地方自治体に対する要望活動の実施状況

要望活動先				要望活動実施者			実施日
対 象		面接者		所属会	役 職	氏 名	
自治体名	役職	役職	氏名				
高知県	知事	副知事	岩城 孝章	県 連	会長 副会長 税制・税務委員長	青木 章泰 岡林 秀雄 角 裕和	25.11.26
	議長	議長	森田 英二		会長 税制・税務委員長	青木 章泰 角 裕和	25.11.20
高知市	市長	市長	岡崎 誠也	高 知	会長 税制・税務委員長	青木 章泰 角 裕和	25.11.20
	議長	議長	山根 堂宏		会長 副会長 税制・税務委員長	青木 章泰 岡林 秀雄 角 裕和	25.11.26
土佐市	市長	市長	板原 啓文	伊 野	会長	川澤 啓一	25.11.27
	議長	議長	野村 昌枝				

四万十市	市長	市長	中平 正宏	幡 多	会長 税制・税務委員長	福田 充 坂井 義延	25.12.5
	議長	議長	白木 一嘉				
須崎市	市長	市長	楠瀬 耕作	須 崎	会長	中平 誠介	25.10.31
	議長	議長	濱 憲司		会長 税制・税務委員長	中平 誠介 平田 耕一	25.11.5
南国市	市長	市長	橋詰 嘉人	南 国	税制・税務委員長	野本 芳廣	25.12.3
	議長	議長	前田 学浩				
安芸市	市長	市長	横山 幾夫	安 芸	会長 副会長 副会長 副会長	宮本 悟 岩城 立郎 石建 国元 山口 隆朗	25.12.5
	議長	議長	川島 洋一				

(3)税制セミナーへの参加

(4)法人会全国大会（青森大会）への参加

(5) e-TAX・eLTAXの普及推進

## 2. 租税教育事業

一般市民、次世代を担う児童生徒に税の仕組みなどを理解してもらうため、租税教育、租税教室の充実に努め、これに資するための租税教育教材を全法連とも連携して配布した。

(1)「消費税の期限内納付」等納税意識の向上、税知識の普及に寄与するために各種資料の作成・配布及び広報活動

(2)租税教育活動

(3)税に関する絵はがきコンクール

(4)全国青年の集い（広島大会）

(5)女性フォーラム（愛知大会）

## 3. 税の広報事業

税の取り巻く環境変化に対応すべく「国税・地方税の電子申告納税制度の普及」や「消費税の期限内納付」をはじめ、税務知識の普及と納税意識の高揚を目的にマスメディア及び「広報看板」を通して広く一般市民に啓蒙活動を行っている。

(1)広報誌発行及び助成

(2)ラジオ・新聞による広報

(3)協賛看板の設置（よさこい祭り）

(4)「税の期限内納付」など納税意識の高揚、税知識の普及に寄与するための資料配布及び広報等

(5)納税者の利便性と申告事務の合理化を図るため、e-Tax及びeLTAXの普及推進

(6)広報誌「ほうじん土佐」の発行

(7)野立看板(春野町弘岡)

## II. 地域の経済社会整備改善を図るための事業

### 1. 経営相談事業

一般企業及び市民、会員に対する経理、法律、経営に関する研修会の開催支援を行った。

(1)法人会寄席【協賛】

(2)セミナー運営支援事業の導入

事業承継サポート事業【三井住友海上火災保険(株)】

開催日	テーマ	講師
25.6.4	必ず誰かに教えたい『0円でも8割をリピーターにする知識』	(株)リピーツ 一圓 克彦 氏
25.6.26	日本人として人間として一番大切なもの	放送作家・小説家 百田 尚樹 氏
25.10.17	十和おかみさん市について	(株)十和おかみさん市 居長原 信子 氏

### 2. インターネットセミナーの提供

県下各単位会のホームページ上ネット配信されるセミナーで、この内容は、総務・経営・労務健康等のタイトルで経営者が知っておくべき多彩なセミナーと講師陣を揃え社員教育にも活用いただいている。

### 3. 社会貢献事業

各単位会、関係諸団体とも連携をとり社会貢献活動の推進を支援した。

(1)いちごプロジェクトへの取り組み

(2)「法人会クリーンデー」

(3)青連協・女連協による献血の実施

(4)県下単位会における地域社会貢献活動への助成

(5)高知県租税教育推進協議会への協賛

## III. 単位会の行う公益目的事業を実施するための助成事業の円滑な運営支援

県下単位会が行う助成事業に関し、当該事業の運営が円滑に行われるよう申請、報告の取りまとめ研修、指導等を行った。

## IV. 会員組織の充実を図ること、会員支援のための親睦交流などに関する事業

### 1. 組織の拡充強化

組織の維持拡大は法人会活動の基盤をなすものであり、組織率 60%以上の達成を目標に特に 9 月から 12 月を強化月間と定め会員増強に努めた。

## 平成 25 年度会員増強表彰

高加入率を長期間維持している県連表彰 努力賞受賞

### ◇平成 25 年 12 月末日会員数

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
所管法人数	6,420	805	1,096	991	1,232	554	11,098
法人会会員数	3,283	469	566	630	599	281	5,828
内 訳	正会員	3,022	434	553	618	585	5,487
	正会員以外	261	35	13	12	14	341
加入率	51.1%	58.3%	51.6%	63.6%	48.6%	50.7%	52.5%
個人会員数	59	6	1	1	2	0	69

## 2. 部会及び連絡協議会の活動

- (1)調査課所管法人部会においては、高松国税局の指導をいただき税務研修会を開催した。
- (2)青連協・女連協においては、独自の企画に基づき、社会貢献活動、関係友好団体との交流など活発に展開し重要な役割を果たした。

## 3. 福利厚生関係

福利厚生制度を取り巻く環境は、経済状況の悪化、さらには会員企業の保険のニーズの多様化等により厳しい状況ではあるが、厚生制度の普及は、会員の福利増進とともに法人会の財政基盤の安定に大きなメリットをもたらすものであり、厚生委員会と受託保険会社 3 社と連携を密にして推進を図った。

福利厚生制度推進表彰 受賞 (大同生命保険(株)・アフラック取扱分)

大型総合保障制度役員加入率 (70%以上) 表彰 受賞

その年度において顕著な成果を挙げた単位会に対する表彰 安芸法人会、伊野法人会

### (1)福利厚生制度推進連絡協議会の開催

県内各法人会の福利厚生事業の展開に際し受託保険会社 3 社と連携を密にし推進を図るため目標達成に向けての会議を開催した。

### (2)医療機関と連携による人間ドックの斡旋

## 4. 貸倒保証制度の普及推進 (案内・周知)

貸倒保証制度の推進【三井住友海上火災保険(株)】

- ・平成 25 年度利用法人数 1 社 (高知)